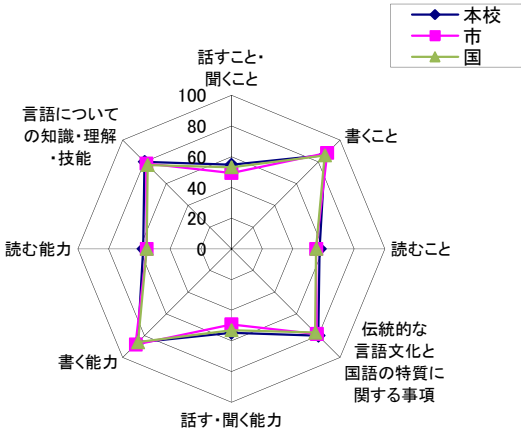


宇都宮市立今泉小学校第6学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

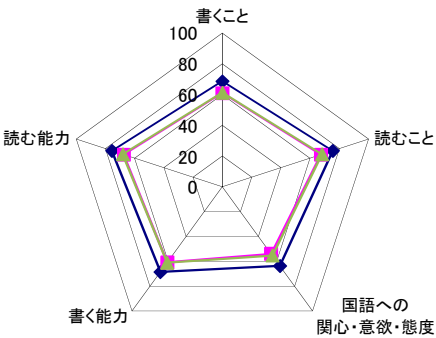
【国語A】

| 分類  | 区分                   | 本年度  |      |      |
|-----|----------------------|------|------|------|
|     |                      | 本校   | 市    | 国    |
| 領域等 | 話すこと・聞くこと            | 54.7 | 49.3 | 53.0 |
|     | 書くこと                 | 86.3 | 88.2 | 86.0 |
|     | 読むこと                 | 57.4 | 55.2 | 55.2 |
|     | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 80.0 | 78.5 | 77.2 |
| 観点  | 国語への関心・意欲・態度         |      |      |      |
|     | 話す・聞く能力              | 54.7 | 49.3 | 53.0 |
|     | 書く能力                 | 86.3 | 88.2 | 86.0 |
|     | 読む能力                 | 57.4 | 55.2 | 55.2 |
|     | 言語についての知識・理解・技能      | 80.0 | 78.5 | 77.2 |



【国語B】

| 分類  | 区分                   | 本年度  |      |      |
|-----|----------------------|------|------|------|
|     |                      | 本校   | 市    | 国    |
| 領域等 | 話すこと・聞くこと            |      |      |      |
|     | 書くこと                 | 68.6 | 60.9 | 61.1 |
|     | 読むこと                 | 75.6 | 67.4 | 68.1 |
|     | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 |      |      |      |
| 観点  | 国語への関心・意欲・態度         | 63.7 | 54.0 | 55.4 |
|     | 話す・聞く能力              |      |      |      |
|     | 書く能力                 | 68.6 | 60.9 | 61.1 |
|     | 読む能力                 | 75.6 | 67.4 | 68.1 |
|     | 言語についての知識・理解・技能      |      |      |      |



★国語に関する質問紙調査の状況

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

○ほとんどの質問に対して、肯定的回答率が全国平均を上回っている。  
○「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」に対する肯定的回答率が82.1%で、全国平均の66.9%を大きく上回っている。  
●「5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いていたと思いますか」に対する肯定的回答率が86.3%で、全国平均を0.8ポイント下回っている。

★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

| 分類・区分                | 本年度の状況                                                                                                                                                    | 今後の指導の重点                                                                                                                           |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 話すこと・聞くこと            | ○Aテストの平均正答率は54.7%で、全国平均より1.7ポイント高い。<br>●聞き方の説明として適切なものを選択する設問では、無解答率が1.1%で、高いとは言えないものの全国平均をわずかに上回っている。                                                    | ・話す・聞く能力を高めるために、児童が自分の意見や考えを述べたり相手の話を集中して聞いたりする機会を、国語の時間ばかりではなく会話科や日常のいろいろな場面で数多く設定する。<br>・難しいと感じる問題にもあきらめずに粘り強く取り組めるようにはたらきかける。   |
| 書くこと                 | ○Aテストの平均正答率は86.3%で、全国平均より0.3ポイント高い。<br>○Bテストの平均正答率は68.6%で、全国平均より7.5ポイント高い。<br>●新聞のコラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く設問では、全国平均よりも6.5ポイント高いが正答率26.3%と、すべての設問で最も低く課題がある。 | ・文章から分かったことや疑問に思ったことをまとめて、テーマに沿って文章を書く機会を多く設定し、目的に応じて適切な文章を書く力を高めさせる。<br>・国語の時間だけでなく、自主学習や日記、その他の場面でも自分の思いや考えを書く活動を充実させる。          |
| 読むこと                 | ○Aテストの平均正答率は57.4%で、全国平均より2.2ポイント高い。<br>○Bテストの平均正答率は75.6%で、全国平均より7.5ポイント高い。<br>○声に出して読むときの工夫とその理由を書く設問では正答率が77.9%で、全国平均より11.3ポイント高い。                       | ・朝の読書や読み聞かせなどの機会を効果的に活用できるよう、授業で扱っている文章と同じ作者や同じテーマの作品を紹介する。<br>・物語文を読んでいく際に、細かい表現や場面の情景を表す言葉を丁寧に取り上げながら、場面や心情の変化を考え、主題を読み取れるようにする。 |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | ○Aテストの平均正答率は80.0%で、全国平均より2.8ポイント高い。<br>●漢字を正しく読んだり書いたりする設問の平均正答率は、全国平均より高いものも低いものもある。<br>●シャワーを「浴びる」という漢字を書く設問では、無回答率が21.1%あった。                           | ・新出漢字を丁寧に指導するとともに、漢字ドリルなどによる繰り返し練習で定着を図る。またこまめに漢字テストを実施し、確実に定着できるようにする。<br>・新出漢字だけでなく、既習の漢字も繰り返し練習することで定着を図る。                      |